

以災証明申請書受付件数(応急対策班【被災者再建担当】)

7月14日 20時現在

月日	曜日	種別	本庁	吉浦	警固屋	阿賀	広	仁方	宮原	天応	昭和	郷原	下蒲刈	川尻	音戸	倉橋	蒲刈	安浦	豊浜	豊	合計	
7月11日	水	証明	49	10	7	0	0	13	7	0	62	6	1	47	23	21	5	1	0	1	253	
7月12日	木	証明	28	12	4	55	0	0	1	0	0	0	1	0	5	1	4	265	0	0	376	
7月13日	金	証明	34	7	4	9	48	2	1	169	24	3	1	7	9	12	4	112	0	6	452	
7月14日	土	証明	30	6	4	18	6	1	3	50	33	5	1	18	3	21	4	122	4	2	331	
		届出	9	4	0	0	10	0	0	1	0	4	1	0	3	3	1	0	83	2	0	121
		計	39	10	4	18	16	1	1	4	50	37	6	1	21	6	22	4	205	6	2	452
7月15日	日	証明																			0	
		届出																				0
		計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7月16日	月	証明																			0	
		届出																				0
		計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7月17日	火	証明																			0	
		届出																				0
		計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	合計	証明	141	35	19	82	54	16	12	219	119	14	4	72	40	55	17	500	4	9	1,412	
		届出	9	4	0	0	10	0	0	1	0	4	1	0	3	3	1	0	83	2	0	121
		計	150	39	19	82	64	16	13	219	123	15	4	75	43	56	17	583	6	9	1,533	

(※)証明:「以災証明書」の交付申請 7月11日受付開始
届出:「以災届出証明書」の交付申請 7月14日受付開始

り災証明書発行の迅速化に向けた取組

～ 大規模被災地域における避難者への り災証明書の取得支援 ～

被害の大きかった地域の避難者の方の中には、今なお、避難所生活を送り、被害状況の届出さえできない方がいらっしゃいますので、調査員が避難所を訪問し、生活再建の第一歩につながる「り災証明書」と「り災届出証明書」の取得支援を行います。

1 実施日時

7月16日（月）

2 対象避難所

(1) 天応地区

天応まちづくりセンター，天応小学校

(2) 安浦地区

安浦まちづくりセンター，中畑自治会館，コミュニティいちごこ

3 対象者

避難者のうち提出されていない方

(1) 天応地区 218名（避難者271名）

(2) 安浦地区 50名（避難者62名）

※ 避難者数は、14日（土）午後5時現在の数値

4 実施内容

各避難所を訪問し、避難者の皆さんに声を掛けながら、り災証明書の交付申請書の提出をその場で受け付けます。

あわせて、この提出いただいた交付申請書を基に、消防局と連携しながら調査を進めることにより、り災証明書発行の迅速化に努めてまいります。

くれ災害ボランティアセンター一定時報告

平成30年 7月15日(日) 12時現在

1. ボランティア

(単位:人)

	運営			現地			計			
	本日	前日	前日比	本日	前日	前日比	本日	前日	前日比	累計
男	10	10	0	268	226	42	278	236	42	1,492
女	10	10	0	231	167	64	241	177	64	1,556
計	20	20	0	499	393	106	519	413	106	3,048

2回目	男	96
	女	110
	計	206
初めて	男	172
	女	121
	計	293
合計		499

2. 派遣先

	本日	前日
吉浦	40人※	162人
広	72人※	122人
阿賀	78人	79人
安浦	131人※	17人
音戸	10人	10人
昭和	0人	3人
天応	168人	0人
中央地域給水所	0人	0人
計	499人	393人

※現地受付あり
ただし当日12時
時点での受付人数確
認は不能

3. ニーズ

	本日	前日	7/10から累計
センター受付	14件	8件	164件

支援物資の状況（応急対策班・被災者対策担当）

H30.7.15 被災者対策

1 全国からの物資の支援申出状況

全国の自治体等から飲料(水, スポーツドリンクなど), 衛生品(歯ブラシ, おむつなど), 食料(ごはん, レトルトカレー, カップめんなど), 防災用品(土のう袋, バケツ, ブルーシートなど)など, 多数の物資を支援していただいています。

国	(経済産業省, 国土交通省ほか)
広島県	
地方自治体	43市 (横須賀市, 佐世保市, 下関市ほか)
民間企業等	78団体
個人	多数

2 物資の受入状況

全国からの支援申出に対し, 昨日時点で約87%の物資を受入れしています。

3 市民センター等拠点施設への支援物資の配送状況（平成30年7月9日以降）

7月10日以降自衛隊の協力を得て, 市民センター等拠点施設への配送を行っていただいています。

また, 日本通運のご支援により, 阿賀マリノ日通倉庫を借りて物資の積卸, 保管及び各地への運搬までご協力いただいています。

《市民センター等拠点施設への支援物資(7月14日時点)》

水	4,562箱 (2ℓ(6本入), 500mℓ(24本入))
食料品	多数 (カレー, ごはん, パン, 缶詰, クラッカーなど)
衛生品	多数 (歯ブラシ, トイレトペーパー, おむつ, 生理用品, 防虫材など)
防災用品	多数 (土のう袋, 軍手, マスク, スコップ, 一輪車など)
その他	多数 (衣類, 肌着など)

《くれ災害ボランティアセンター(防災用品)》

土のう袋, マスク, スコップなど防災用品のほか, スポーツ飲料等をお渡ししています。

4 現時点で不足している物資等について

ボランティアセンターの開設により市内外から多数のボランティアに来ていただいております。「土のう袋」, 「ブルーシート」, 「長靴」など防災用品が不足しているため, 現在, 呉市ホームページ等にて不足物資の広報をする傍ら, 国や県に要請しています。

なお, 災害発生当初不足していた, 「水」, 「食料品」, 「生活衛生品」等につきましては, 交通事情等の回復により徐々に物資が到着し, 充足されてきています。

7月15日（日） 報告

【宅地崖調査実施状況】

○調査箇所：118箇所

○調査期間：7月9日（月）～7月14日（土） 6日間

【道路】

○川尻安浦線 神田造船付近

・15日 昼前後をメドに開放する予定

【公共交通】

○瀬戸内産交路線バス

・16日の始発便より住吉神社前～中国労災病院間で折り返し運行（予定）

【住宅】

○公営住宅、借り上げ住宅等の供与及び、被災した住宅の応急修理について実施を検討中です。

消防対策部活動状況について

○ 7月15日(日)消防対策部活動方針：行方不明者の検索

関係機関と連携し対象地区の検索活動を継続する。

対象地区	消防局活動人員	他の活動機関
天応 県道66号線大屋川	西消防署 東消防署 103名 音戸消防署	緊急消防援助隊(島根県隊) 香川県, 鳥取県防災ヘリ 自衛隊, 警察

陸上自衛隊の連絡事項

- 活動状況
行方不明者救出活動：9時より西条4丁目（焼山）において活動中
給水：病院等への給水及び市内における給水計24カ所にて活動中
入浴：16時～23時の間、ホービパークにおいてお風呂を開設
物資輸送：11カ所において水分、食料及び生活用品を配送
施設活動：中畑川において1t土嚢を設置中（1箇所完了／全6箇所）
生活道路等の危険物の除去作業：天応、吉浦及び安浦地区にて活動中
- 明日以降の陸上自衛隊の活動予定
上記活動を引き続き実施